

## 平成30年度事業計画書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本データセンター協会

## 1 事業の成果

今年度の法人の事業は、前年度に引き続き、政府・自治体、関連事業団体、一般等へ本法人の趣旨を広報し、賛同・協力を得られるように運動を行うこととする。

具体的には、当協会設立当初から継続しているワーキンググループによる結論をもとに、本法人として対外発表をはじめとする具体的・積極的な活動として、展開を継続して図る。また、一層対外アピールを強める意味で、データセンター関連事業者、同団体、政府、地方自治体、海外関係者などに対するアピール活動を継続展開する。さらに環境関連のデータセンター国際標準の動向に注視する動きを強化する。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
データセンターの国際競争力を確立する事業	国内外にてのWG調査活動、会員相互間での情報交流及び共有化を通じ情報収集、振興等の整備を継続して行い、政府、関連団体等への提言を積極的に行う。グローバルアライアンスWGを中心にして海外団体等との交流を促進する	年間を通して実施	理事会、運営委員会、各WG会合、セミナー等で実施の上、インターネット等を活用して公表	約100社	政府、関連団体、一般事業者、海外及び広く一般に対し公表	5,500
データセンターに関する情報収集とその普及・振興・啓発・教育事業	データセンターに関する情報の受発信活動として、各種イベントでの出展活動、講師派遣、マスコミ向け情報発信活動、自治体向け情報交流などを継続実施。  特に今年度はデータセンター建設ノウハウの出版化と、若い世代向けの「フューチャーセンター」活動にての発信強化を計画。	年間を通じて実施	事務局（三菱総合研究所）会議室など	約200社	データセンター事業者、利用者、関連事業者、一般など広範に及ぶ	4,500
データセンターの標準化の推進に関わる事業	ファシリテスタンダード、環境政策、環境基準について、東京都環境基準への適合及び、関連の国際基準対応などを継続して展開。	年間を通じて実施	事務局（三菱総合研究所）会議室など	約60社	データセンター事業者、利用者、関連事業者など広範に及ぶ	1,750

データセンターに関する調査、研究開発と技術水準の向上に貢献する事業	市場調査WGの活動により、データセンター業界市場調査を継続する。 環境・基準WG、人材マネジメントWG、セキュリティWG、ネットワークWG、次世代DC勉強会等における検討の推進し、成果を発信する。	年間を通じて実施	事務局（三菱総合研究所） 会議室など	約150社	データセンター事業者、利用者、関連事業者など広範に及ぶ	3,450
データセンター関連団体との提携促進	引き続き、日欧米亜などの国内外関連団体との情報交流及び開催イベントへの協賛・後援や講演講師派遣等を通じて提携を促進	年間を通じて実施	事務局（三菱総合研究所） 会議室、関連団体会議室など	約100社	データセンター事業者、利用者、関連事業者など広範に及ぶ	2,000

(2) その他の事業（収益事業）

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
出版事業	ファシリティスタンダード等の対外刊行物をネット販売。本年度はサーバ室設計ノウハウについても出版へ	年間を通じて実施	事務局（三菱総合研究所） など	約10社	400
人材研修事業	人材マネジメントWGで開発した研修プログラムによる講座を年1回開講	年間を通じて実施	三菱総合研究所 会議室など	約10社	350